

# アジアのゲートウェイ・九州

- ◆ 九州～ソウル・上海・東京は、ほぼ同じ距離に位置しており、九州は、地理的に日本にとって「アジアの玄関口（ゲートウェイ）」にあります。古来より、長崎の平戸・出島のように海外との交流拠点としての役割を担ってきています。
- ◆ 福岡空港の乗降客数（国内線＋国際線）は、848万人(\*)と、全国の空港中2位、福岡国際空港から福岡市都心部までのアクセス時間はわずか10分と、世界トップクラスの交通の利便性を誇ります。

\* 出所:国土交通省「令和3年(暦年)空港別順位表」

アジア各国へのアクセスの利便性

	福岡	東京 (成田)
空港～都心部	10分	50分
釜山(韓国)	50分	1時間50分
ソウル(韓国)	1時間20分	2時間35分
上海(中国)	※1時間45分	3時間10分
台北(台湾)	2時間35分	3時間55分
香港	3時間55分	4時間45分
ホーチミン (ベトナム)	5時間35分	6時間20分
バンコク(タイ)	6時間	6時間55分
シンガポール	6時間35分	7時間10分

出所:JTBパブリッシング「JTB時刻表」(2022年11月)

※は休航中のため2020年12月の参考データ

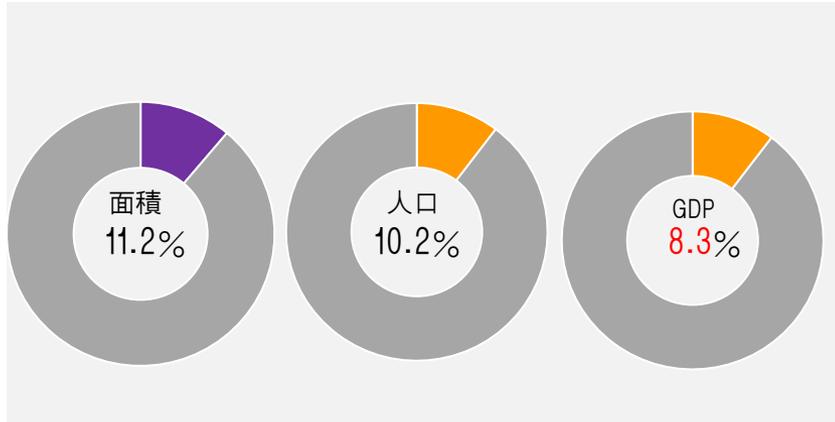
福岡と国内・アジア主要都市との距離



# 一国並みの経済規模

- ◆ 九州は、日本列島の南西部に位置し、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島 の7県で構成されています。
- ◆ 九州の人口は1,280万人で(全国シェア10.2%)、面積やGRPなど各種経済指標も全国の約10%を占めており、「割経済」と呼ばれています。
- ◆ 九州の域内生産額は、約48兆円、世界29位のオーストリアと同等の経済規模です。広い土地、清廉な水、豊富な労働力を背景に、半導体関連産業、自動車産業、農林水産業が主要産業です。

全国に占める九州の面積・人口・GDP



域内総生産の国際比較

(単位:10億米ドル)



出所：面積 国土交通省「令和4年全国都道府県市区町村別面積調」  
 ：人口 総務省「住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数」  
 令和4年1月1日現在  
 ：GDP 内閣府「令和元年度県民経済計算」より九州経済産業局作成

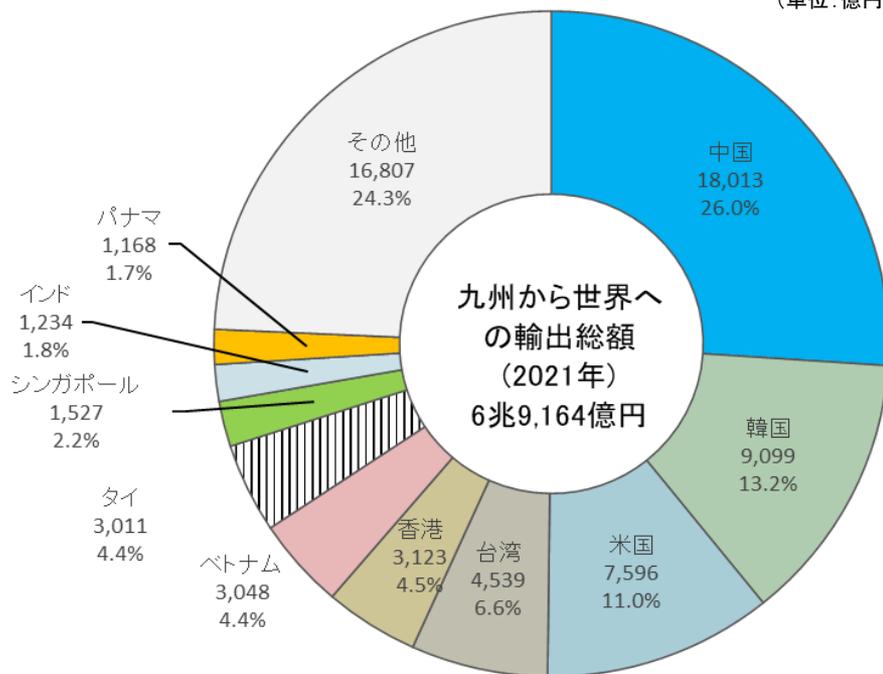
出所:総務省「世界の統計2021」、内閣府「令和元年度県民経済計算」より九州経済産業局作成

# 主な貿易相手国・地域

- ◆ 九州の最大の貿易相手国は中国で、輸出の26.0%、輸入の17.8%を占めています。
- ◆ 輸出では、中国に次いで、韓国、米国、台湾の順であり、九州からは輸送用機器や一般機械、電気機械などが輸出されています。輸入ではオーストラリア、アラブ首長国連邦、米国の順であり、これらの国からは電気機器や鉱物性燃料などを輸入しています。

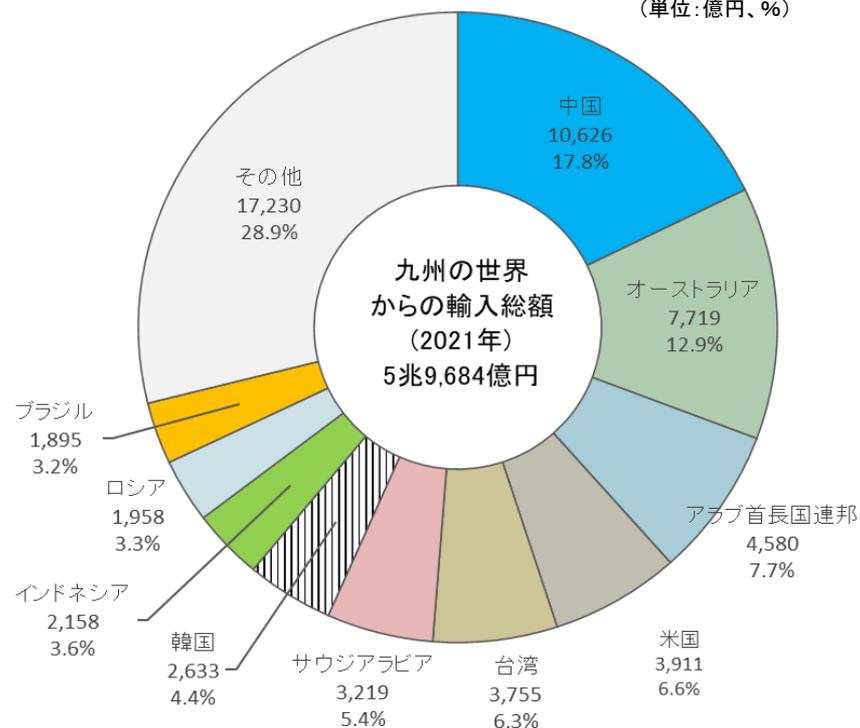
九州の輸出相手国・地域

(単位:億円、%)



九州の輸入相手国・地域

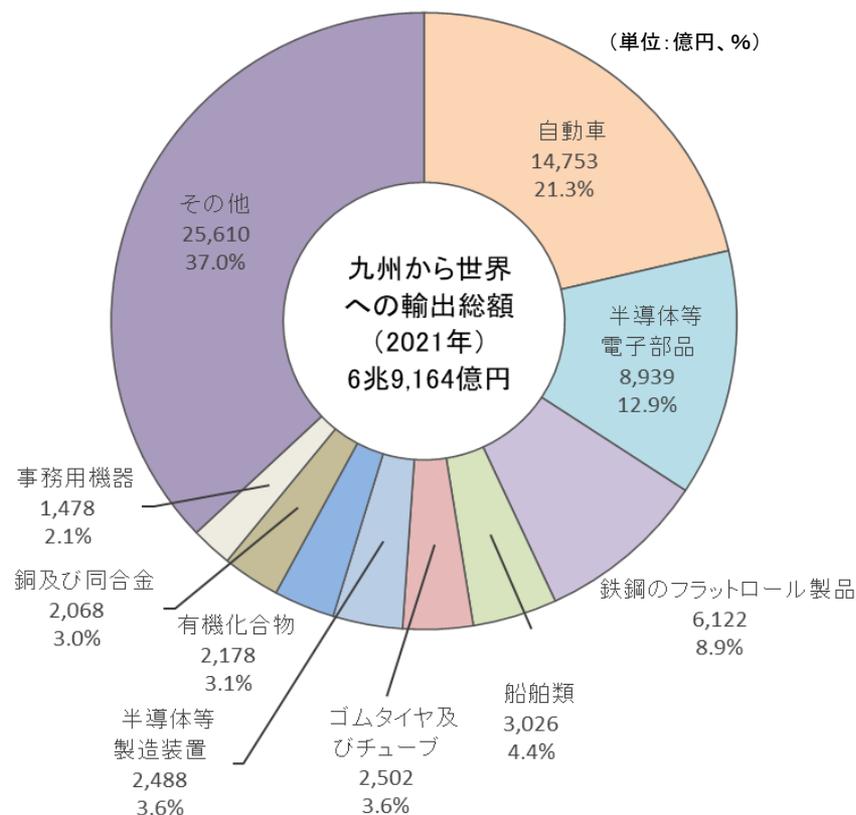
(単位:億円、%)



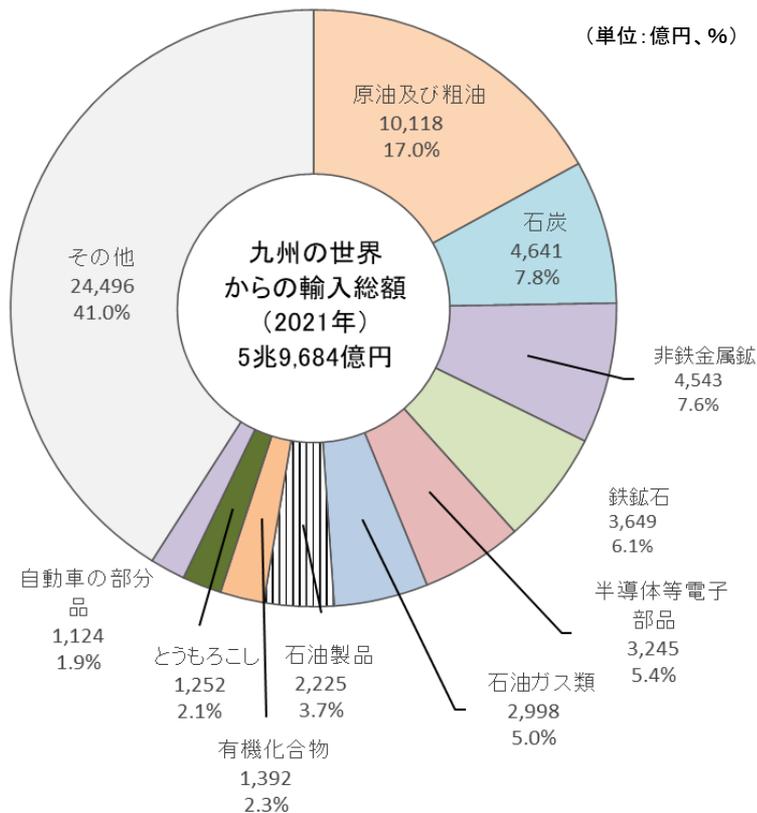
# 主な貿易品目

- ◆ 輸出品目では、金額の多い順に、自動車、半導体等電子部品、鉄鋼のフラットロール製品、船舶類、ゴムタイヤ及びチューブとなっており、この5品目で全体の半分以上を超えています。
- ◆ 輸入品目では、金額の多い順に、原油及び粗油、石炭、非鉄金属鉱、鉄鉱石、半導体等電子部品、石油ガス類となっており、鉱物性燃料が上位を占めています。

九州から世界への輸出品目

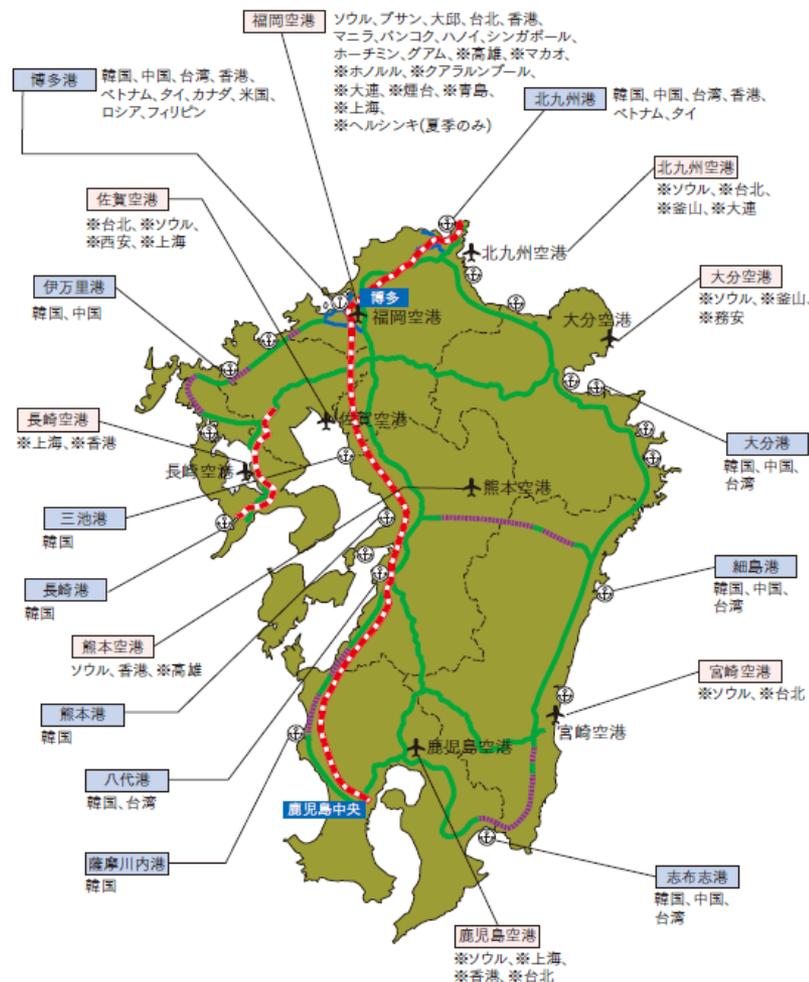


九州の世界からの輸入品目



# 充実した交通インフラ

九州の高速道路／新幹線／国際コンテナ航路(2022年11月現在)



- ◆九州各県には、高速道路、新幹線、鉄道、空港、港湾等の各種交通インフラが整備されています。
- ◆九州新幹線により、博多駅から鹿児島中央駅まで、九州の南北を約1時間20分で縦断できます。また、2022年9月に西九州新幹線が開通し、博多～長崎間が最短1時間20分で移動できるようになりました。
- ◆2015年4月に東九州自動車道が全線開通し、九州の高速道路がループ状につながりました。自動車による九州内のスムーズな移動が可能となり、各地をつなぐ交通ネットワークの役割を果たしています。
- ◆空港や港湾からは、アジアを中心とした海外へも交通体系も整っています。特に、アジアの主要都市とのアクセスの良さが九州の特徴です。

凡例

高規格幹線道路(供用中)

高規格幹線道路(事業中・計画中)

都市高速道路

新幹線

主要空港

重要港湾

出所：九州運輸局、九州地方整備局、各港ウェブサイト

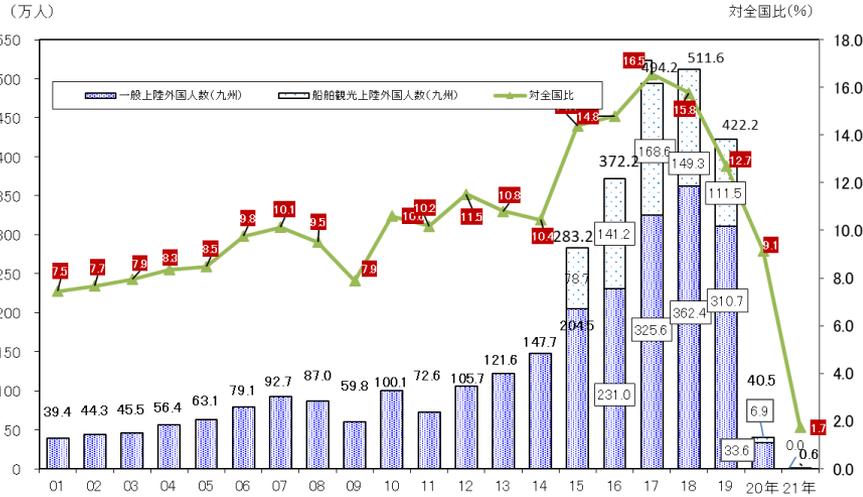
※は休航中

【上記における中国は、便宜上、中国本土を表している】

# 外国人入国者数の動向

- ◆九州の外国人入国者数は2018年には5百万人を超えましたが、2021年は約6千人に激減しました。
- ◆国籍別では韓国(1.5千人、構成比24.6%)、ベトナム(1.5千人、構成比24.3%)、フィリピン(1.1千人、構成比18.4%)の順となっています。

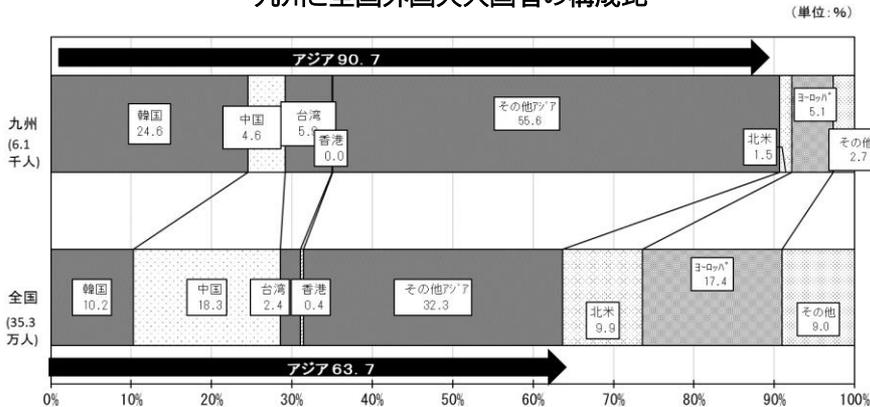
九州の外国人入国者数の推移



外国人入国者数(一般入国+船舶観光上陸許可)

	九州					全国					
	2021年 外国人 入国者数	構成比 (%)	伸び率 (%)	全国比 (%)	2020年 外国人 入国者数	構成比 (%)	2021年 外国人 入国者数	構成比 (%)	伸び率 (%)	2020年 外国人 入国者数	構成比 (%)
総数	6,119	100.0	▲98.5	1.7	404,824	100.0	353,119	100.0	▲92.0	4,427,217	100.0
アジア	5,548	90.7	▲98.6	2.5	389,260	96.2	224,940	63.7	▲93.8	3,640,870	82.2
韓国	1,503	24.6	▲98.9	4.2	141,343	34.9	36,171	10.2	▲93.4	545,822	12.3
中国	279	4.6	▲99.7	0.4	101,338	25.0	64,761	18.3	▲94.5	1,167,000	26.4
台湾	360	5.9	▲99.4	4.2	58,218	14.4	8,606	2.4	▲98.8	709,461	16.0
香港	2	0.0	▲100.0	0.1	47,233	11.7	1,476	0.4	▲99.5	327,472	7.4
ベトナム	1,486	24.3	▲85.6	5.4	10,299	2.5	27,747	7.9	▲82.6	159,834	3.6
タイ	113	1.8	▲98.4	2.0	7,260	1.8	5,670	1.6	▲97.5	228,792	5.2
シンガポール	24	0.4	▲98.9	2.2	2,241	0.6	1,107	0.3	▲98.0	55,987	1.3
マレーシア	20	0.3	▲99.7	0.9	5,768	1.4	2,121	0.6	▲97.3	78,089	1.8
フィリピン	1,128	18.4	▲87.1	5.6	8,777	2.2	20,275	5.7	▲87.2	158,430	3.6
インドネシア	155	2.5	▲90.1	2.4	1,566	0.4	6,543	1.9	▲91.9	80,425	1.8
ミャンマー	140	2.3	▲78.0	7.4	635	0.2	1,882	0.5	▲84.5	12,159	0.3
インド	3	0.0	▲99.3	0.0	410	0.1	11,060	3.1	▲62.9	29,846	0.7
その他のアジア	335	5.5	▲92.0	0.9	4,172	1.0	37,521	10.6	▲57.1	87,553	2.0
ヨーロッパ	314	5.1	▲95.3	0.5	6,615	1.6	61,609	17.4	▲77.4	273,130	6.2
英国	31	0.5	▲97.9	0.4	1,480	0.4	8,537	2.4	▲84.2	54,096	1.2
フランス	16	0.3	▲96.7	0.2	479	0.1	8,468	2.4	▲81.2	45,133	1.0
ドイツ	10	0.2	▲97.1	0.2	347	0.1	5,993	1.7	▲80.5	30,777	0.7
イタリア	4	0.1	▲97.4	0.1	156	0.0	4,152	1.2	▲71.5	14,552	0.3
オランダ	6	0.1	▲96.4	0.3	167	0.0	1,993	0.6	▲77.0	8,679	0.2
その他のヨーロッパ	247	4.0	▲93.8	0.8	3,986	1.0	32,466	9.2	▲72.9	119,893	2.7
アフリカ	8	0.1	▲94.2	0.1	137	0.0	9,222	2.6	▲9.8	10,221	0.2
北米	94	1.5	▲98.6	0.3	6,551	1.6	34,838	9.9	▲88.3	298,921	6.8
米国	82	1.3	▲98.2	0.3	4,567	1.1	27,288	7.7	▲88.2	230,611	5.2
その他北米	12	0.2	▲99.4	0.2	1,984	0.5	7,550	2.1	▲88.9	68,310	1.5
南米	5	0.1	▲97.6	0.0	211	0.1	16,772	4.7	▲58.7	40,625	0.9
オセアニア	149	2.4	▲92.7	2.6	2,040	0.5	5,700	1.6	▲96.5	163,301	3.7
オーストラリア	66	1.1	▲96.1	1.7	1,680	0.4	3,809	1.1	▲97.4	145,715	3.3
その他オセアニア	83	1.4	▲76.9	4.4	360	0.1	1,891	0.5	▲89.2	17,586	0.4
無国籍	1	0.0	▲90.0	2.6	10	0.0	38	0.0	▲74.5	149	0.0

九州と全国外国人入国者の構成比

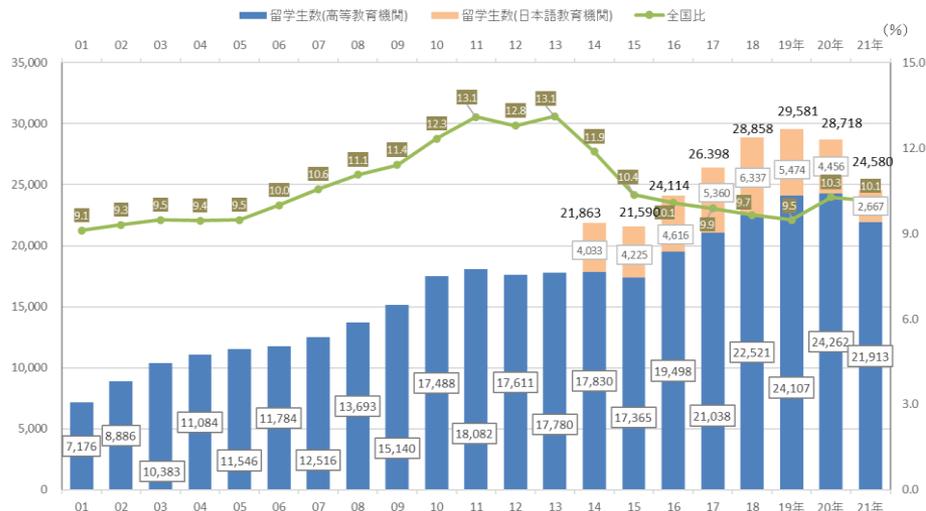


出所：法務省「出入国管理統計」より、九州経済産業局作成

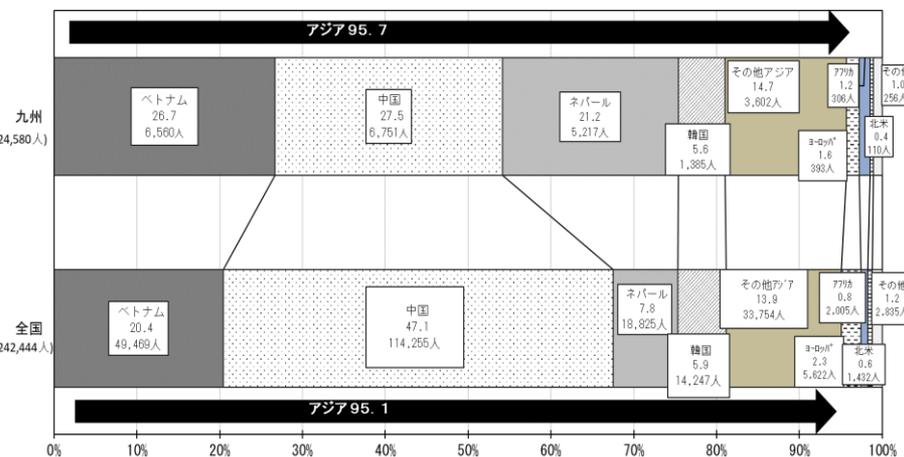
# 留学生数の推移

- ◆2021年の全国の留学生※数は242,444人、九州の留学生数は24,580人(対前年14.4%減、全国比10.1%)。
- ◆アジアからの留学生が95.7%(全国では95.1%)。
- ◆国籍別では中国6,751人(構成比27.5%)、次いでベトナム、ネパール、韓国の順に多い。

## 九州の留学生数の推移



## 九州と全国の留学生数の構成比



※「留学生」とは、我が国の大学、短期大学、高等専門学校等の教育施設及び日本語教育機関において教育を受ける外国人学生